

令和7年度地域課題解決プログラムの募集について

1. 趣旨

近年、大学の地域社会に対する貢献が強く求められています。岩手大学においても教育、研究に加え、地域貢献を3本目の大きな柱として積極的に取り組んでおり、共同研究や技術相談を通じて県内の企業等の抱える諸課題の解決に取り組んできました。

また、平成18年度からは、学生の積極的な地域社会への参画を促すために、地域社会の抱える様々な課題を学生の研究テーマとして募集してきました。自治体や企業等の抱える様々な課題を、指導教員の下、斬新な学生の視点から研究することにより、新たな展開が期待されます。

応募いただいた課題について、担当学生を指導する学内の研究者を募集し、原則として学生の卒業論文研究や修士論文研究などとして進めることを予定しています。応募者に金銭的な負担は一切ありませんので、お気軽に御相談ください。

2. 募集内容

(1) 募集研究分野

分野は問いません。

(2) 募集期間

令和7年1月27日(月)から令和7年2月28日(金)まで

(3) 募集対象

県内の自治体、企業、NPO等

(4) 応募方法

別紙の申請書に記入の上、下記連絡先に郵送、FAX、E-mail いずれかの方法で申し込んでください。

(5) スケジュール

1月27日～2月28日	地域課題解決プログラム研究テーマの募集
3月上旬～4月下旬	応募のあった研究テーマの学内公募、応募者と学生(教員)のマッチング
4月下旬～5月中旬	審査(学内公募) 地域課題解決プログラム研究の採択、研究開始

(6) 研究費

岩手大学が負担します。(1件15万円×30件程度)

なお、令和7年度予算の状況に応じて、採択件数が少なくなる場合があります。

(7) 研究期間

採択日(令和7年5月中旬予定)から令和8年2月末まで

(8) 知的財産の取扱い

大学が経費を全額負担するため、当該研究テーマから知的財産が発生した場合は、原則的に全て岩手大学に帰属するものとなります。(詳細については、御相談させていただきます。)

(9) 研究成果の取扱い

研究成果について、研究成果を公表する報告会を令和8年3月頃実施する予定です。

(10) その他留意事項

ア 審査を経て採否を決定するので、応募のあった全ての研究テーマが採択されるわけではありません。また、応募いただいた課題に対応できる教員がない場合もございますので、可能であれば事前に教員にご相談ください。事前相談がなければ応募できないわけではありません。

イ 本プログラムの成果は、学生の研究および学習の枠内にとどまるものであり、実利を求めるものではありません。また、全ての課題に対して対応できるわけではありません。

ウ 研究の成果により企業が収益を上げることが目的とする課題や、成果を公表したくない課題などについては、原則として共同研究として大学にお申し込みください。また、複数年にわたり同一教員へ継続した課題を依頼する案件についても、ぜひ共同研究での取組を御検討ください。

エ 採択となった場合には、応募者からの支援(経費支援や協力人員)もいただくと、より研究が充実したものになると予想されますので御検討ください。

オ 令和7年度は夏から秋にかけて第2次募集を実施する予定です。7月頃に再度募集を実施し、11月から1年半をかけて取り組むプログラムになる予定ですが、今回提出いただいた課題を第2次募集でも対象としてもよいか御検討ください。

(11) 連絡先（問い合わせ・申込み）

〒020-8550 岩手県盛岡市上田 3-18-34 岩手大学地域協創教育センター 担当 今井 潤、河野 智一

TEL : 019-621-6491・6633 FAX : 019-621-6929 E-mail: rcec@iwate-u.ac.jp

[申請書のダウンロード先]

<https://www.iwate-u.ac.jp/rcec/solving-program.html>

申請書については岩手大学ホームページにも掲載しておりますので

「岩手大学 地域課題解決プログラム」でご検索ください。

(12) 【参考】岩手大学の教員紹介ページ

	検索ワード
岩手大学 研究者総覧	研究者総覧 岩手大学
岩手大学人文社会科学部 教員紹介	教員紹介 岩手大学人文社会科学部
岩手大学教育学部 教員紹介	教員紹介 岩手大学 教育学部
岩手大学理工学部 教員紹介	教員紹介 岩手大学理工学部
岩手大学農学部 教員紹介	教員紹介 岩手大学農学部
岩手大学シーズ集	シーズ集 岩手大学研究支援・産学連携センター